

松ヶ崎小学校だより

令和6年9月5日

校長 大瀧 剛

松ヶ崎小学校再編活性化意見聴取会についてお知らせします。

8月1日（木）に、上記の意見聴取会が、保護者と地域のみなさま42人のご参加のなか、松ヶ崎小体育館で開かれました。その際の記録をご紹介しますのでご覧ください。

松ヶ崎小学校再編活性化意見聴取会

日時：令和6年8月1日（木）19:00～

場所：松ヶ崎小学校体育館

1 資料『松ヶ崎小学校・米ノ庄小学校再編活性化に関わる意見聴取会』の説明

※資料は、（松阪市ホームページ）→上段の（子育て・教育）→（教育・学校）→（教育委員会）からご覧いただけます。会議等の議事録もあわせてご覧いただけます。

- ・全国的に児童生徒数が減少していることから、平成26年度に「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置に関する手引」（文部科学省）が策定された。
- ・松阪市教育委員会では、令和2年度に検討委員会を立ち上げ、外部の委員による検討を12回重ね、令和5年3月に「松阪市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」を策定した。
- ・松阪市では、4人グループ5つで議論を深められるなどの理由から、「最低限確保したい学校規模」を1学級20人程度とした。松ヶ崎小は複式学級を有するため、対象校である。
- ・令和5年度、松ヶ崎小学校において、学校との関わりが深い方々から意見交換を開始した。松ヶ崎住民自治協議会から「保護者の意見を尊重していく必要がある。」とのご意見をいただいた。それを受けて、保護者を中心に協議を行い、「米ノ庄小学校と統合する方向で協議を進めていく。」との結論に至った。
- ・今年度に入り、米ノ庄小学校に関わりが深い方々へのご説明を開始し、令和6年7月17日に「松ヶ崎小学校・米ノ庄小学校学校活性化協議会」が立ち上がった。
- ・学校活性化協議会内に設置する準備部会は、地域・学校運営協議会・保護者・学校の代表者で委員を構成する。検討内容としては、校名・校歌・カリキュラム・学校行事・学校予算・学校備品・通学路・スクールバス・放課後児童クラブ・コミュニティ・スクール・PTA組織などがある。スクールバスの運行方法などの詳細は、準備部会で検討していく。
- ・協議内容を、『学校活性化協議会だより』の各戸配布や、市ホームページで周知を図る。

2 質疑応答

Q：娘は9人学級の中で女子1人。男女比が大きくズレた際には、どうしていくのか。

A：男女比をコントロールすることはできません。例えば、女子が1人だからという理由で、転校することはできません。今、男女という性差をもとに、教育が進められていくことはありません。1人の個性ある人間として、どんな力を身に付けさせるのか、ということに重きを置いています。ただ、カウンセラーの活用、QUやアンケートの活用、担任の声掛けなど、丁寧に見ていくことは必要だと考えています。

Q：準備部会は、PTAから「集まりましょう。」と声を掛けるのか。

A：教育委員会からご案内をさせていただきます。準備部会の委員になられた方が、PTA代表として意見を言っていたくのが難しい場合には、各校のPTAで集まっていたく必要が出てくる可能性はあります。

Q：自分の子どもは、統合時に4年生と6年生になる。両学年とも2クラスになる予定だが、松ヶ崎小学校の子どもたちはどのように振り分けられるのか。

A：例えば、（規模の小さな学校の）6年生が中学校へ進学する際には、小学校の先生と中学校の先生が十分に話し合っ、子どもたちの状況に合わせて、均等にクラス分けをする